

病害虫発生予察情報

7月月報

令和2年8月25日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2020年 7月	気温(℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	最高		最低		平均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	27.3	-0.8	21.8	1.6	24.4	0.7	128.0	221	15.9	42
中旬	26.7	-2.9	19.7	-1.9	22.7	-2.4	56.5	123	21.0	53
下旬	27.9	-3.2	22.1	-0.6	24.4	-1.8	101.0	173	6.9	11
平均	27.3	-2.3	21.2	-0.3	23.8	-1.2				
合計							162.6	176	43.8	31

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差(比)：平年値(1981~2010年の平均値)からの差(比)

<天候概況>

上旬：梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が続いた。

中旬：梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。

下旬：梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が続いた。

2 作物生育概況

(1) イネ

生育はおおむね順調であった。

(2) 野菜類

果菜類：長雨と日照不足の影響により、ナスとキュウリは生育が悪く、トマトは着色が遅れ、インゲンには曲がりが多く見られた。また、キュウリは例年より早く栽培が終了した。スイートコーンは生育が遅れ、穂重は少なく、先端不稔が多かった。

葉根菜類：キャベツ、ブロッコリーの苗の生育はやや徒長気味であった。

イモ類：サトイモの生育は順調であった。

(3) 果樹

農林総合研究センターの果樹圃場(灰色低地土)におけるナシ主要品種の生育状況は以下のとおりであった。

幸水：降雨により肥大は順調だったが、日照不足の影響で例年よりも緩慢な着色だった。

(4) 茶樹

降水量が多く生育は順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病（平野部）	< 少 >	発生は少なかった。
いもち病（山間部）	< 少 >	発生は少なかった。
紋枯病	< 少 >	発生は少なかった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 少 >	フェロモントラップ及び予察灯における誘殺数は少なかった。
クサギカメムシ	< 少 >	予察灯の誘殺数は少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ナガチャコガネ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ナス

うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

ニジュウヤホシテントウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン		
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

街路樹など		
チャドクガ	< 並 >	発生は平年並であった。

(7) 島しょの病害虫

三宅島：野菜類全般でコナジラミ類、アシタバでヒメヨコバイ類の発生が多かった。
 八丈島：キュウリでべと病の発生が多かった。
 小笠原：オクラとナスでフタテンミドリヒメヨコバイの発生が多かった。
 その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
コドリンガ	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anken/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。